

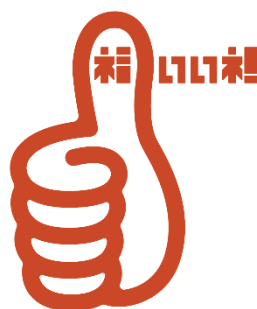
福井市 ゼロカーボンシティ宣言

近年、記録的な大雨や、猛暑による森林火災など、地球温暖化が原因と考えられる異常気象による災害から、自然環境や生態系、人々の生命や財産、社会インフラを守るために、地球温暖化対策が不可欠なものとなっています。

このため、2015年のパリ協定において、「世界の気温上昇を産業革命以前に比べて1.5℃未満に抑える」ことが世界共通の長期目標となりました。また、この目標達成には、「2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにする必要がある」とされています。昨年10月、国は「2050年に国内の温室効果ガス排出量を実質ゼロにする」と宣言しました。

本市では、令和3年度からの「第4次福井市環境基本計画」を、このたび策定いたしました。この計画では、2050年に温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを目指しており、本市として「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組を着実に進めていくことを、本日ここに宣言いたします。

令和3年3月24日 福井市長 東村 新一



いまの時代、
自分からアピールしなきゃ!

